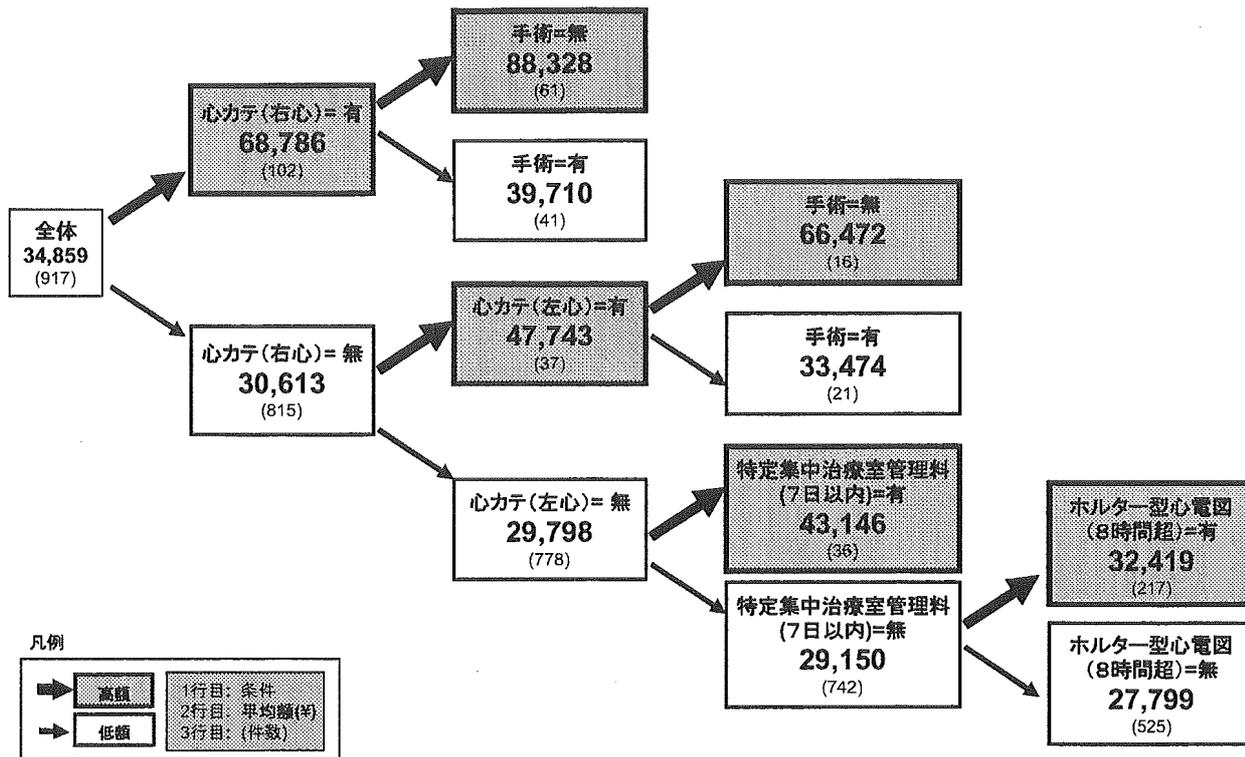
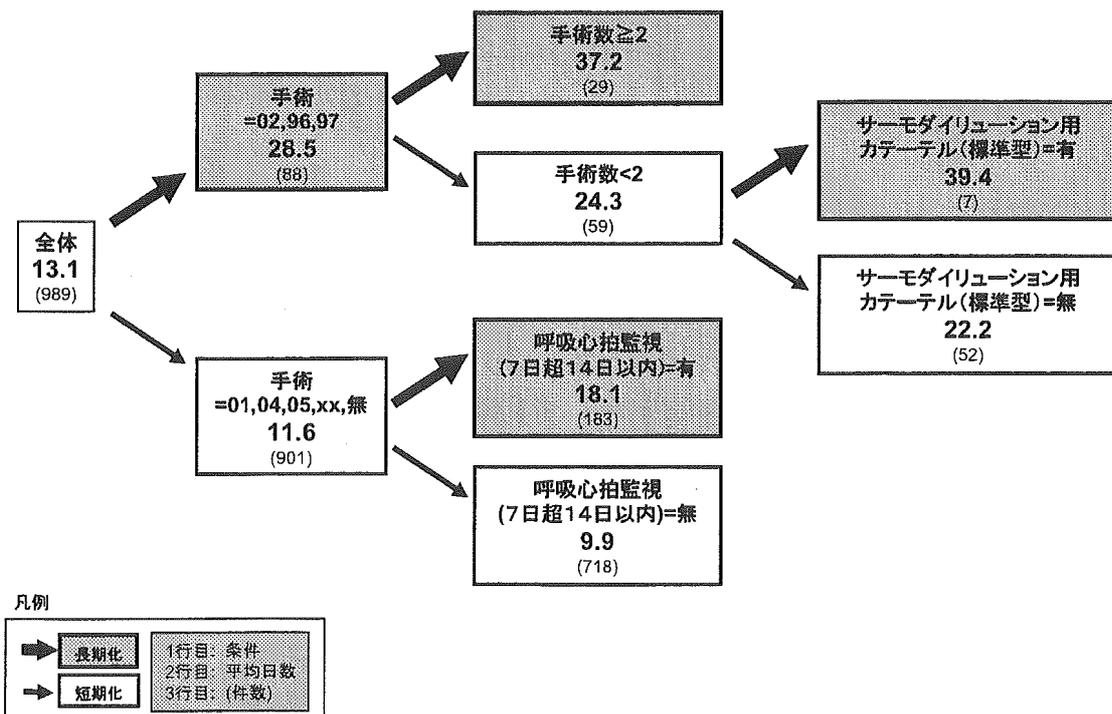


MDC6=050070 頻脈性不整脈 出来高換算額/日 回帰木分析



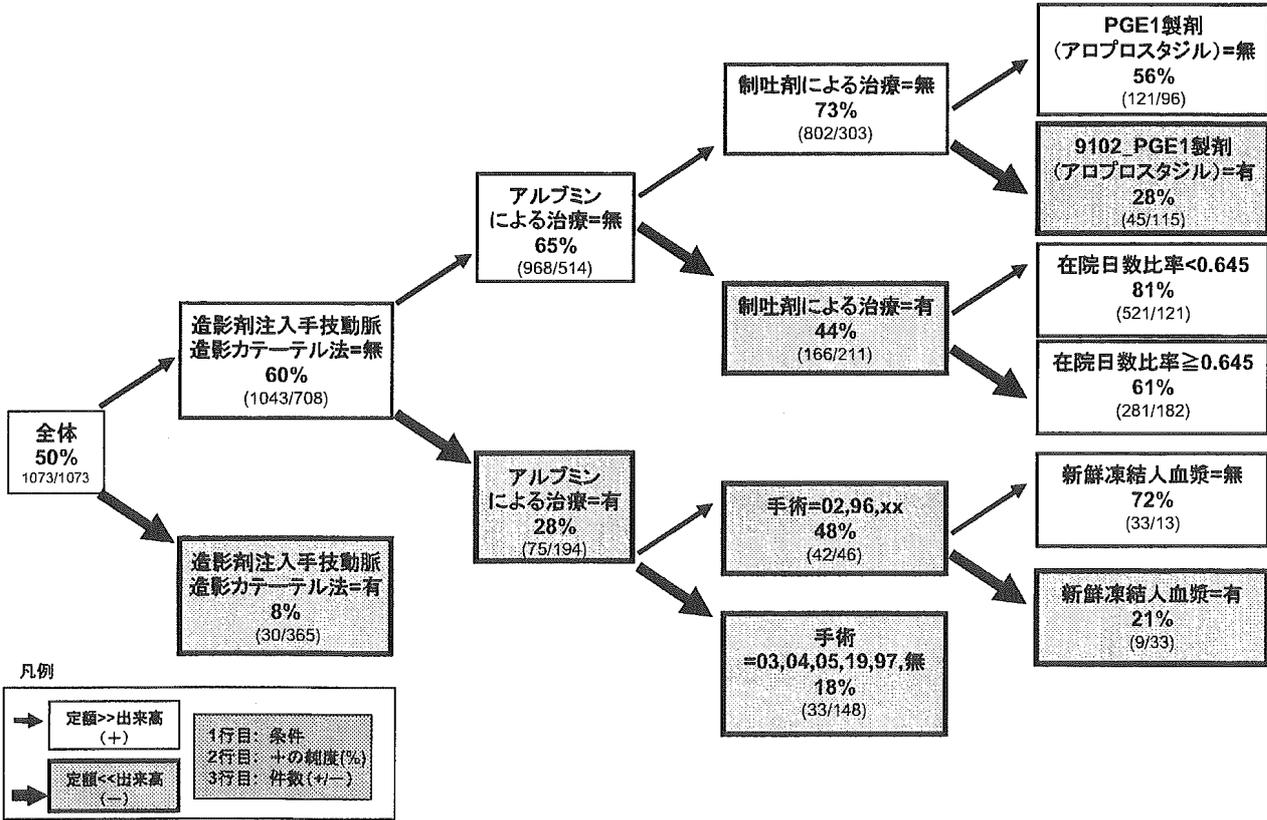
MDC6=050070 頻脈性不整脈 在院日数回帰木分析



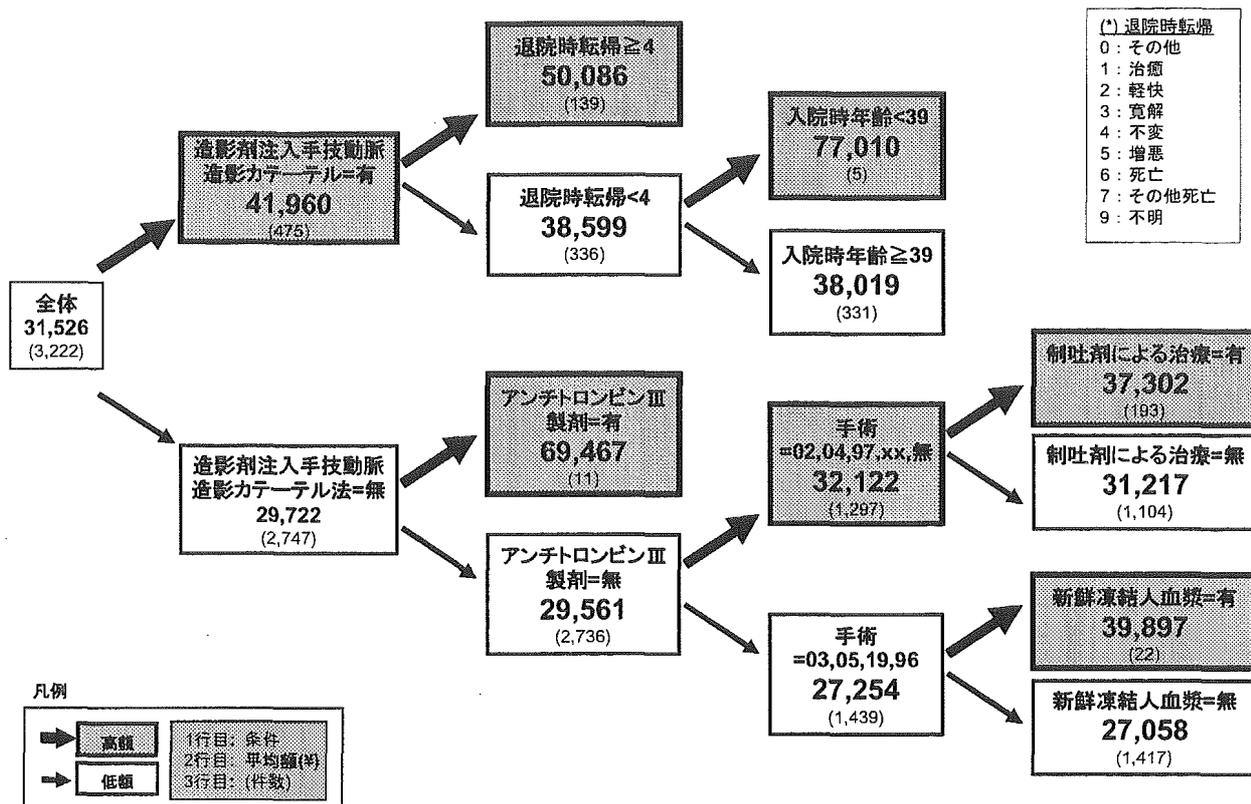
MDC6=060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)

060050 関連手術:
 02: 肝切除術
 03: 肝悪性腫瘍マイクロ波凝固法(一連として)
 04: 経皮経肝胆管ステント挿入術
 胆管外瘻造設術(経皮経肝によるもの)
 05: 血管塞栓術 頭部、胸腔、腹腔内の血管に対するもの
 試験開腹術
 19: 食道・胃静脈瘤硬化療法(内視鏡によるもの)(一連として)
 96: 関連手術
 97: その他手術
 xx: 検査入院

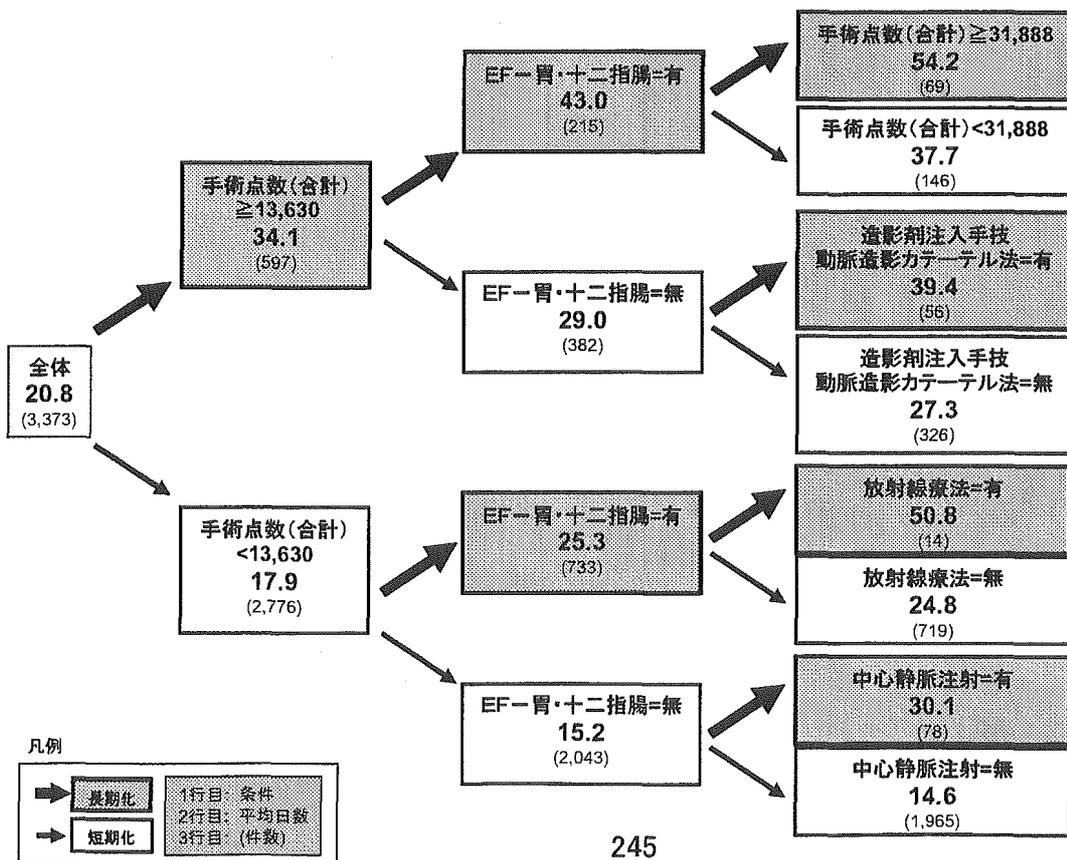
MDC6=060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む) 定額 vs 出来高



MDC6=060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む) 出来高換算額/日 回帰木分析

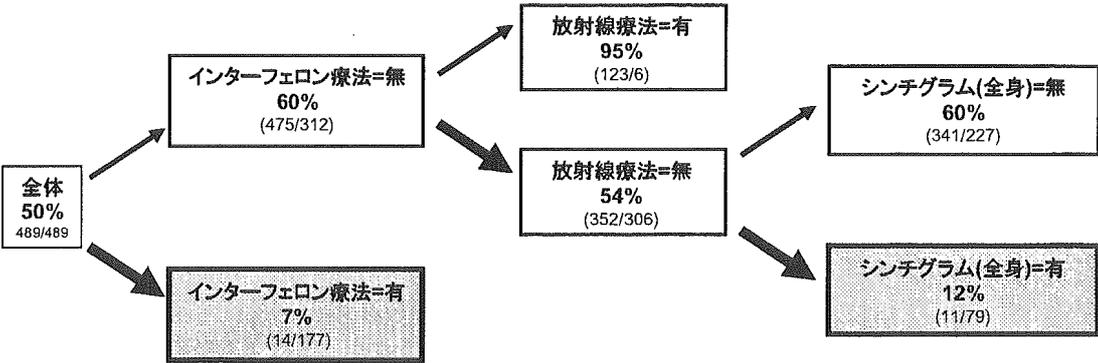


MDC6=060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。) 在院日数回帰木分析



MDC6=070040 骨軟部の悪性腫瘍(脊椎脊髄を除く。)

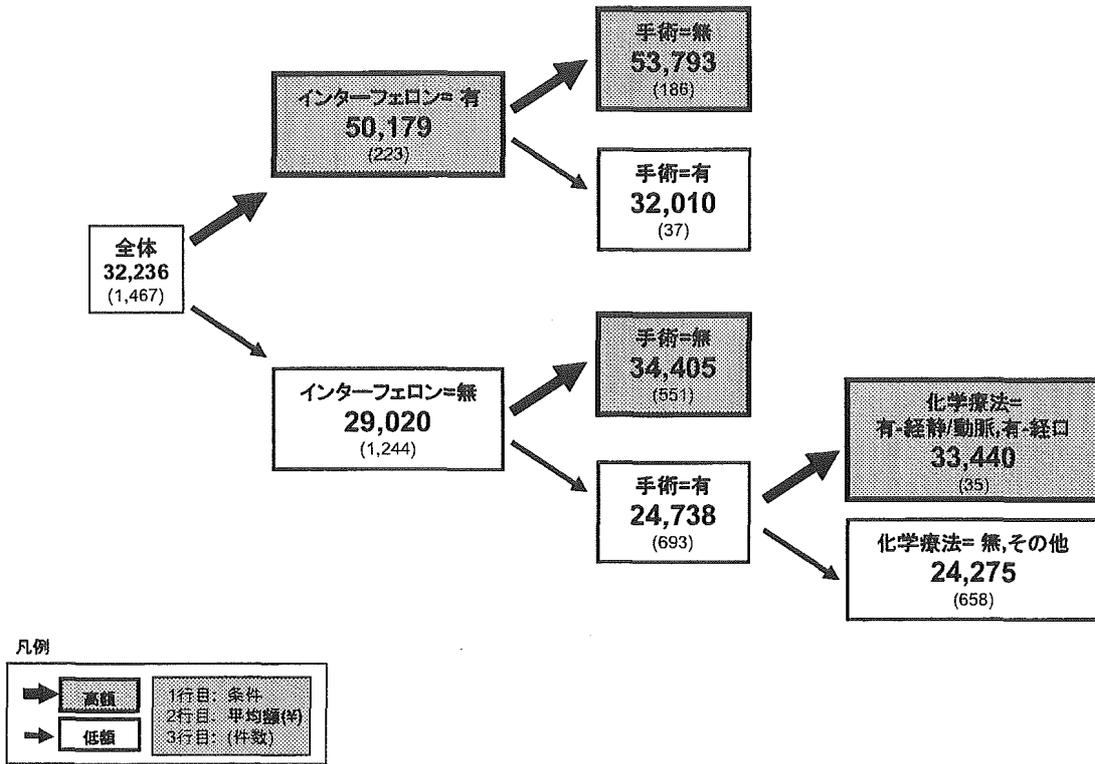
MDC6=070040 骨軟部の悪性腫瘍(脊椎脊髄を除く。) 定額 vs 出来高



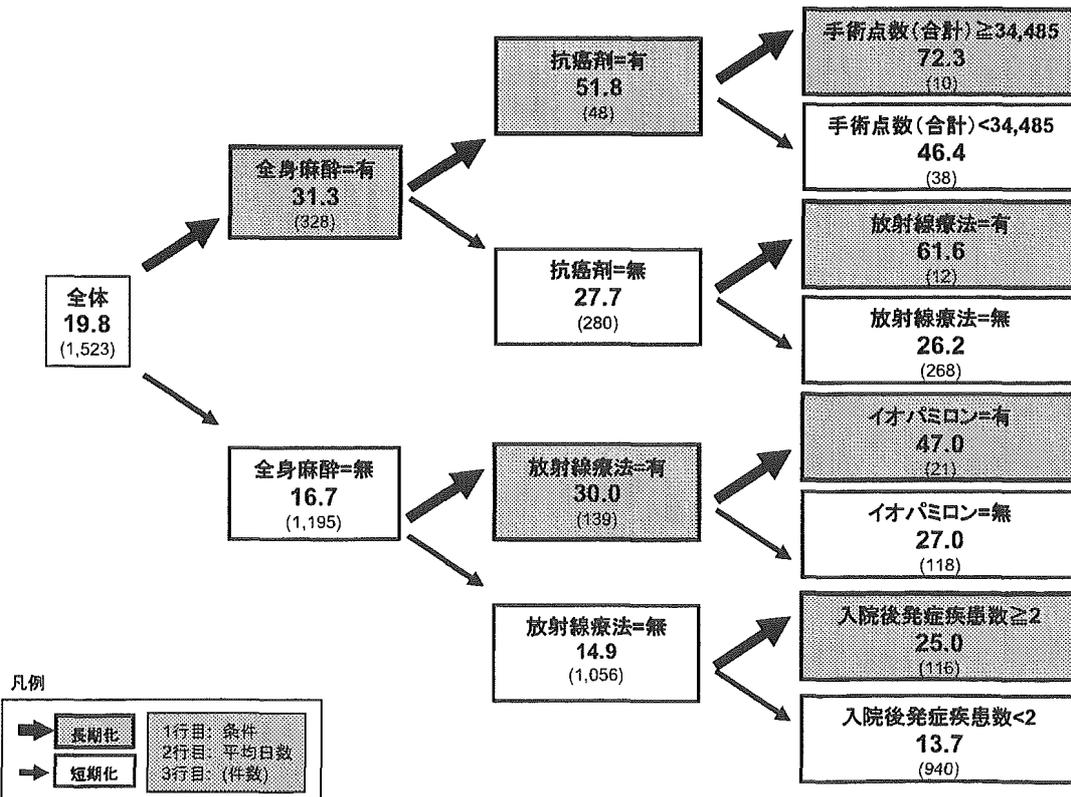
凡例

→ 定額>>出来高 (+)	1行目: 条件
	2行目: +の割合(%)
→ 定額<<出来高 (-)	3行目: 件数(+/-)

MDC6=070040 骨軟部の悪性腫瘍(脊椎脊髄を除く。) 出来高換算額/日 回帰木分析

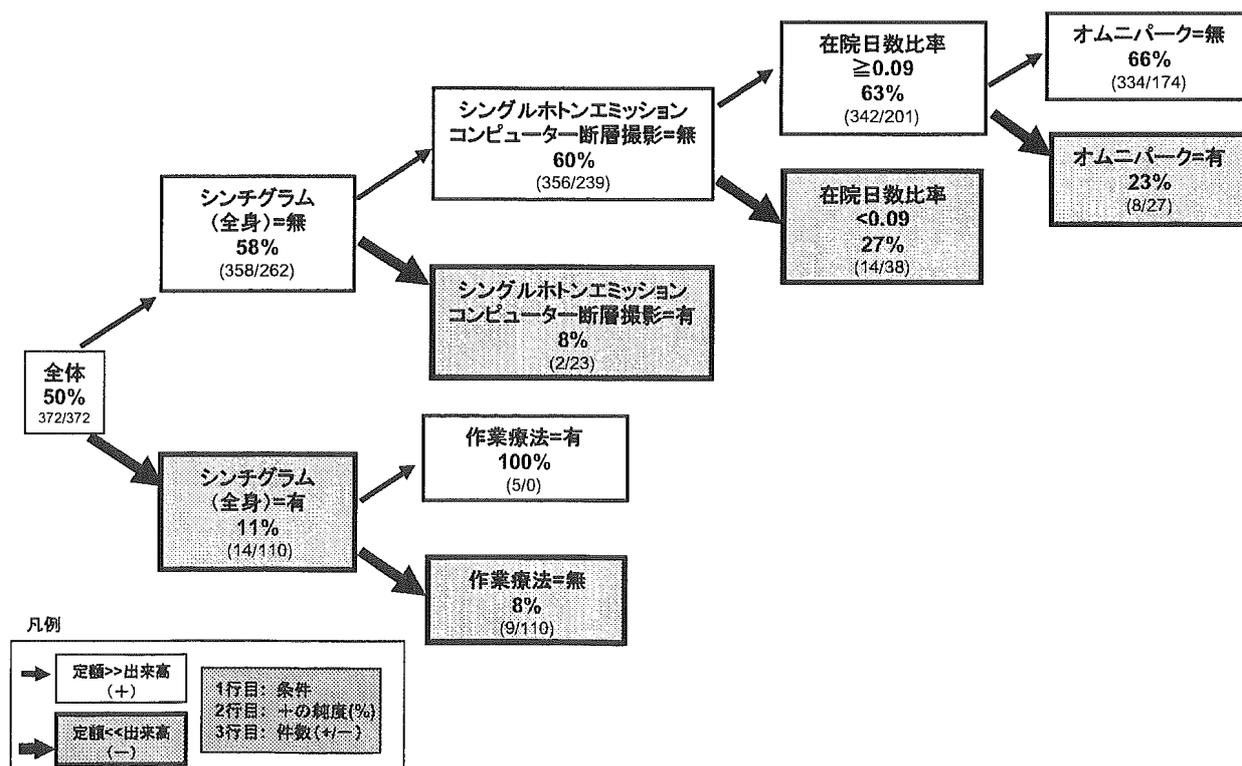


MDC6=070040 骨軟部の悪性腫瘍(脊椎脊髄を除く。) 在院日数回帰木分析

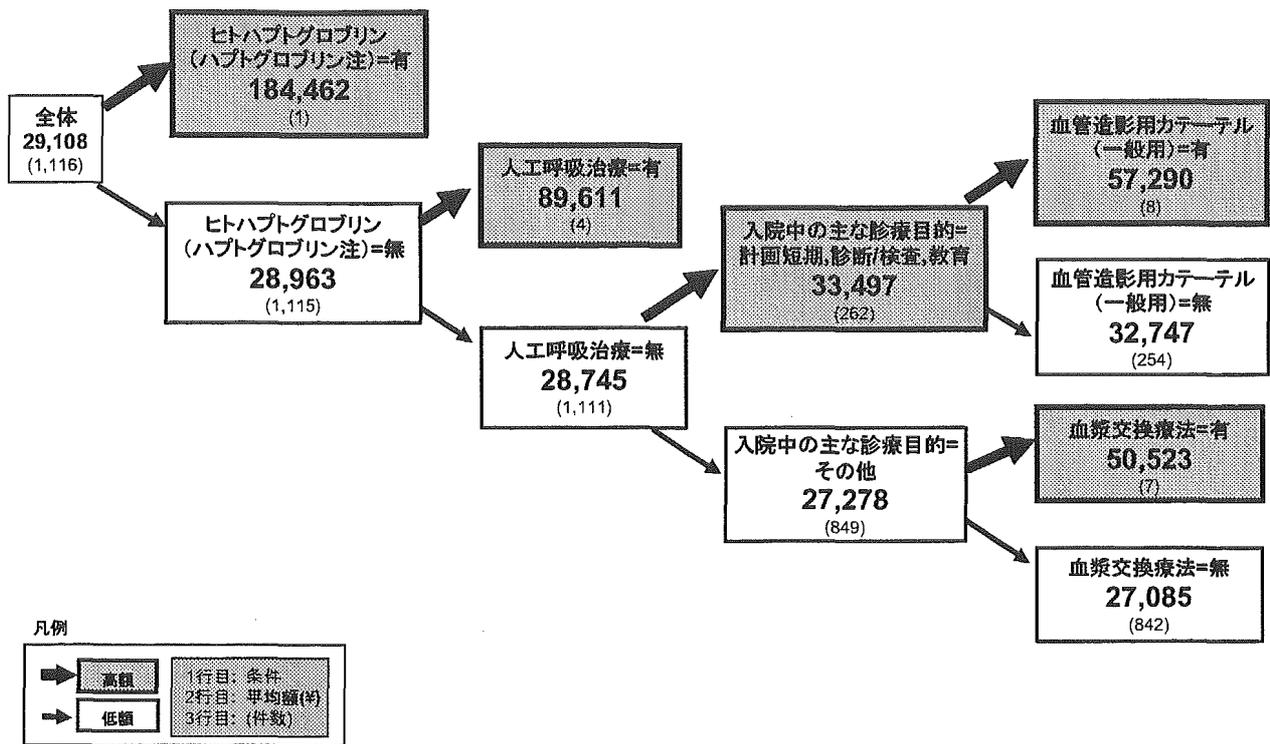


MDC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患

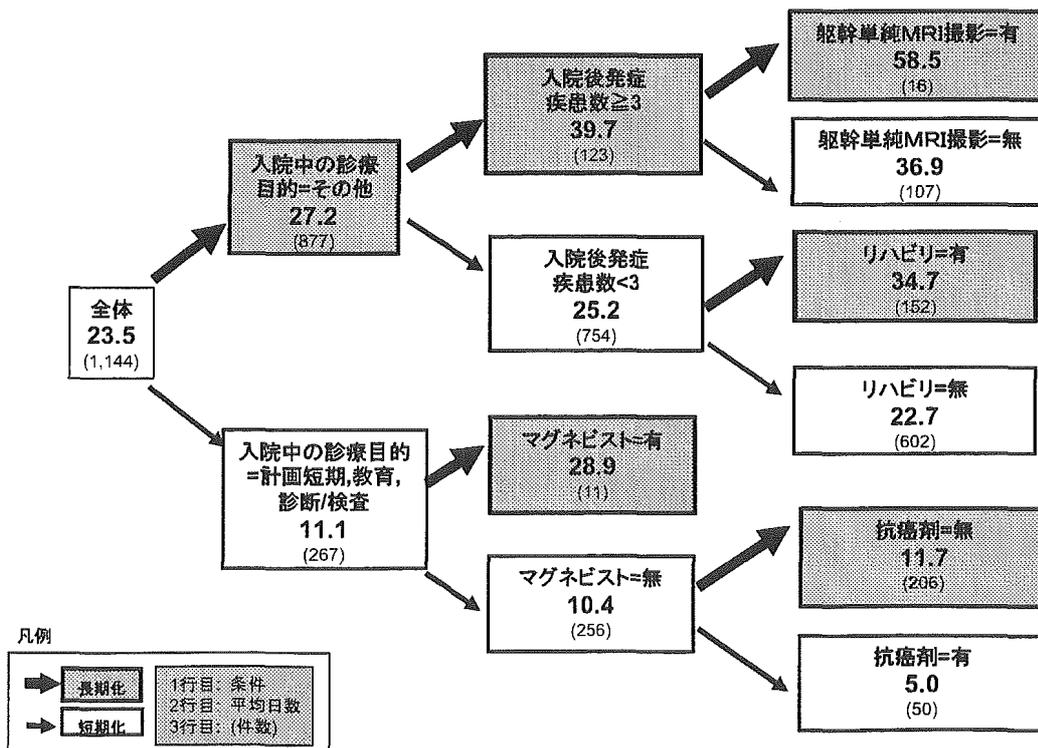
MDC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 定額 vs 出来高



MDC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 出来高換算額/日回帰木分析

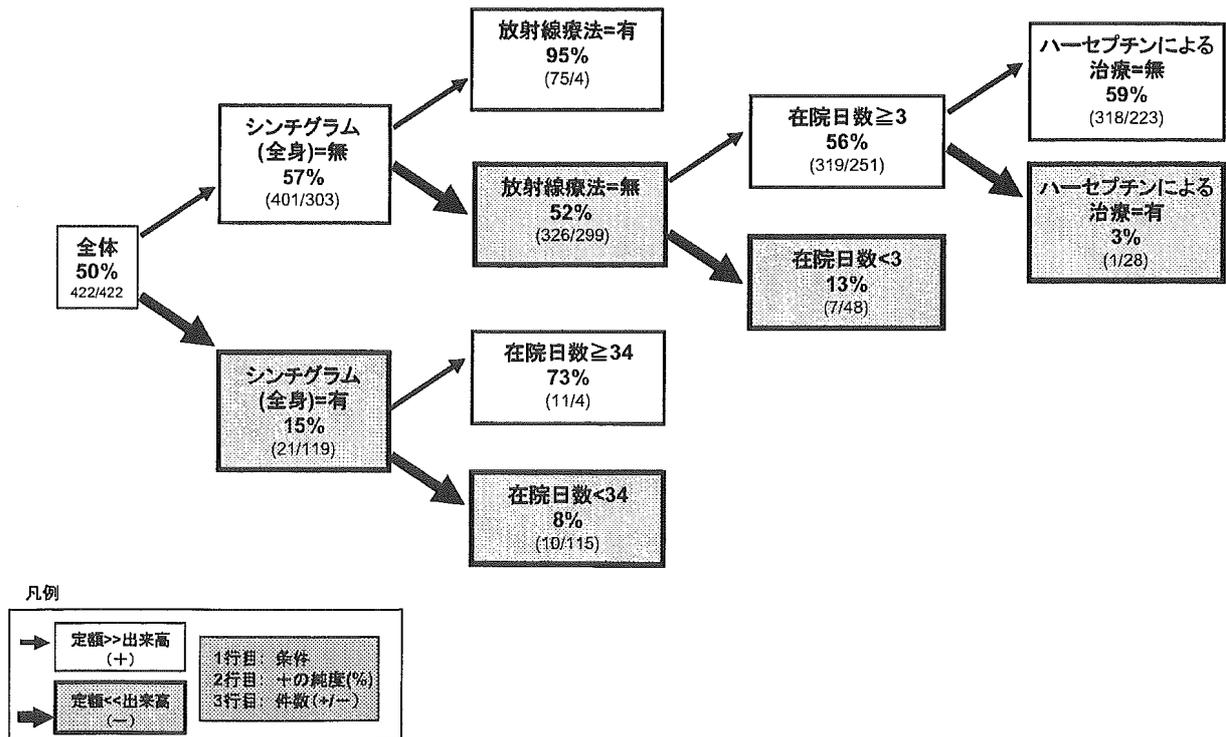


MDC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 在院日数回帰木分析

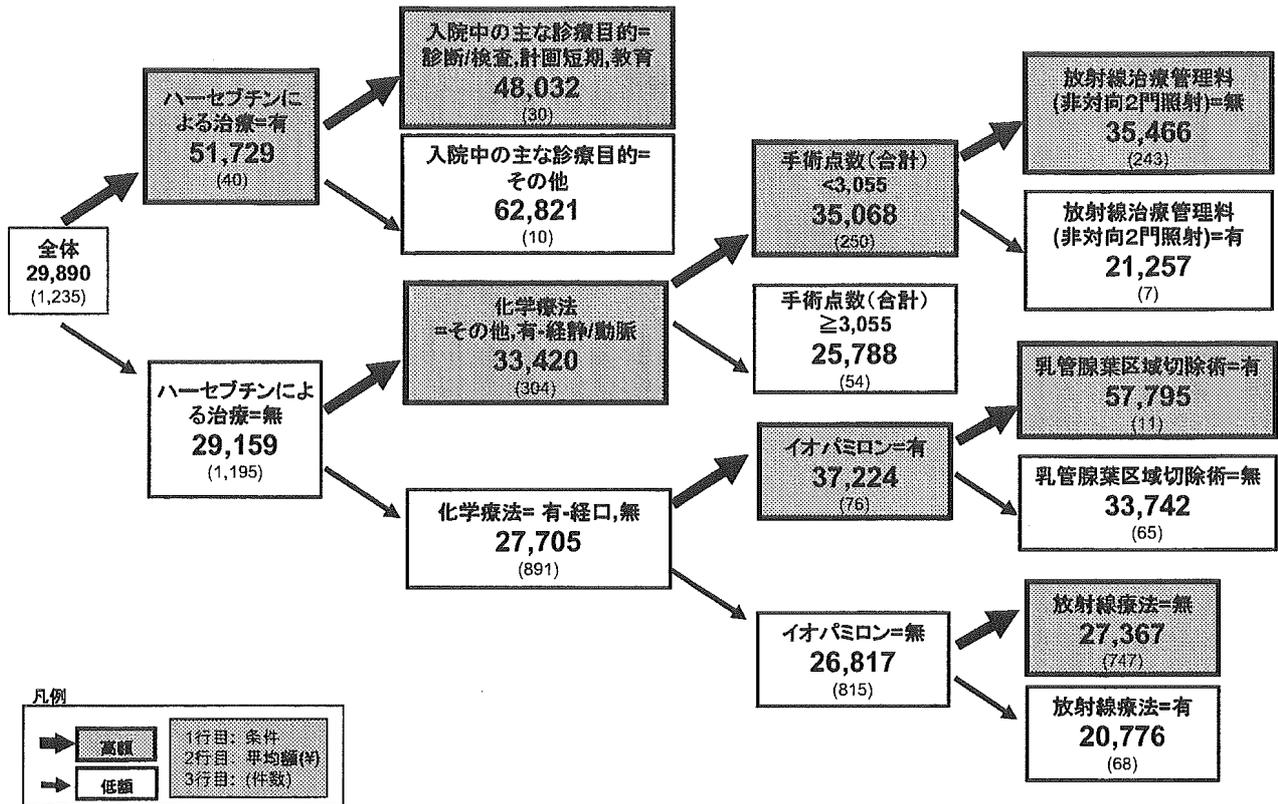


MDC6=090010 乳房の悪性腫瘍

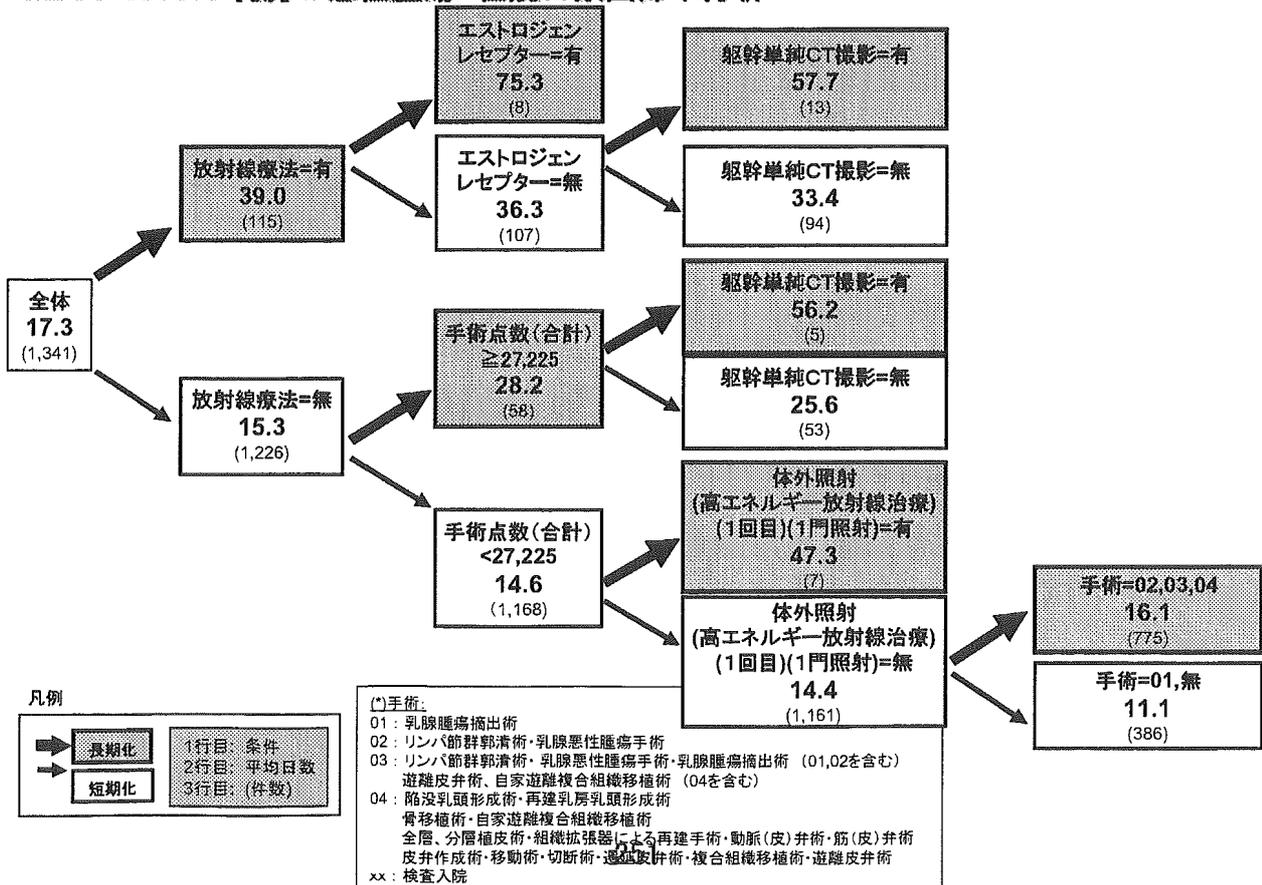
MDC6=090010 乳房の悪性腫瘍 定額 vs 出来高



MDC6=090010 乳房の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰分析

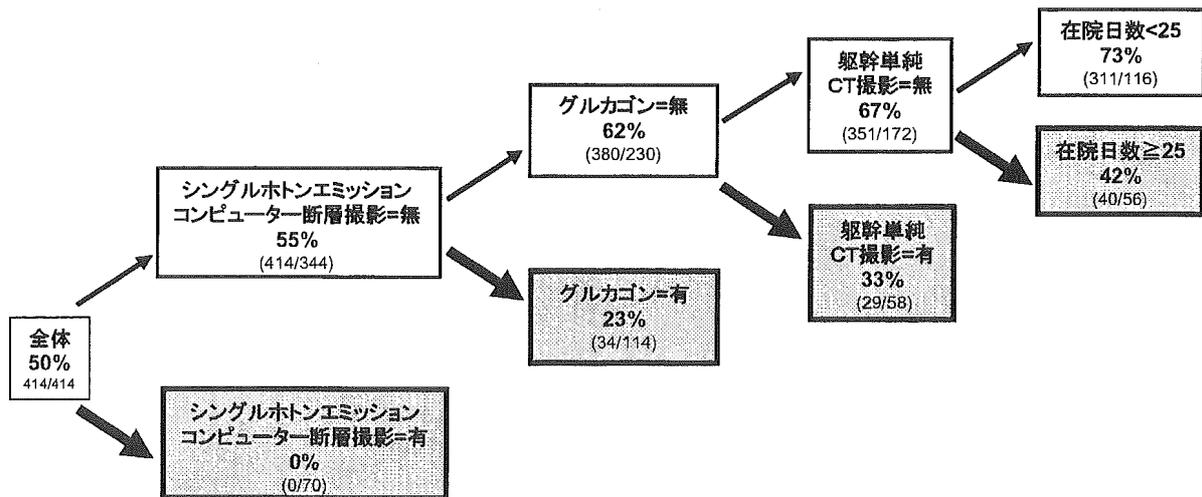


MDC6=090010 乳房の悪性腫瘍 在院日数回帰分析

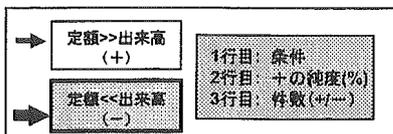


MDC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)

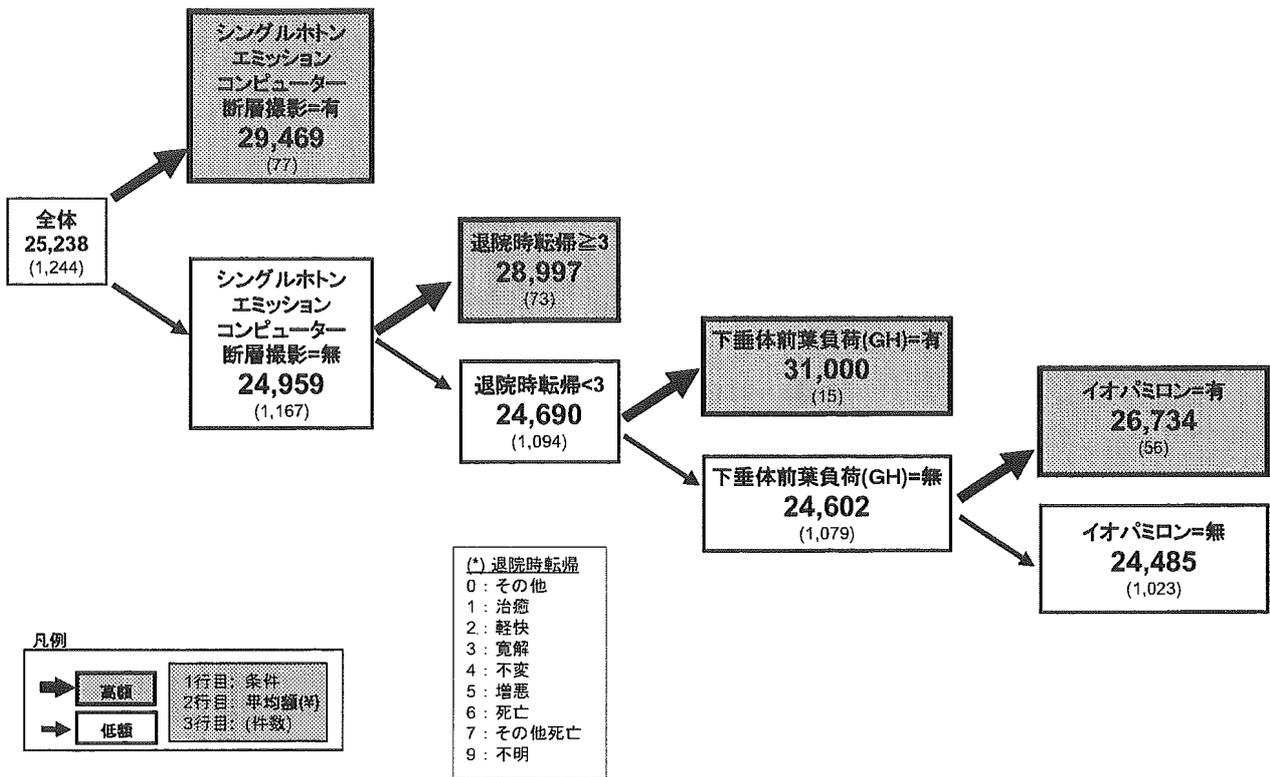
MDC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 定額 vs 出来高



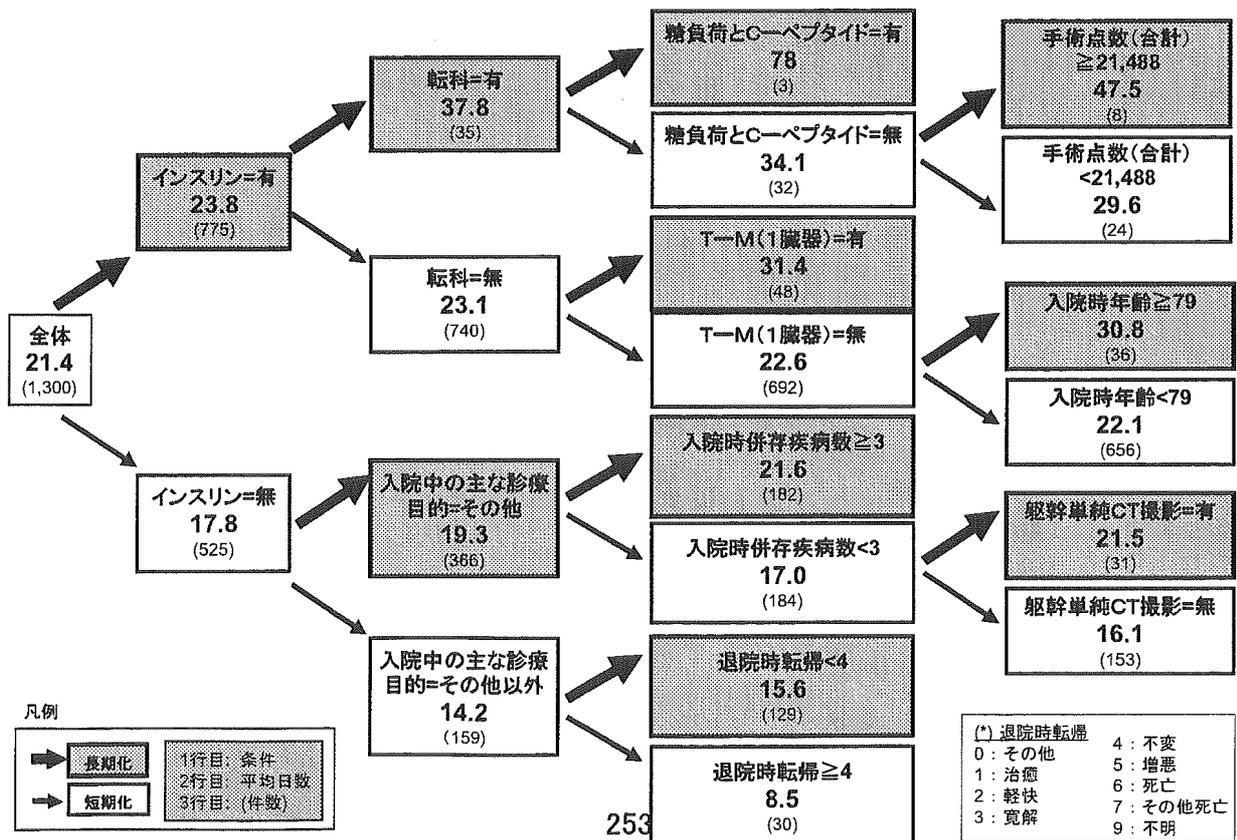
凡例



MDC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 出来高換算額/日 回帰木分析

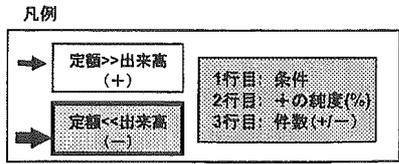
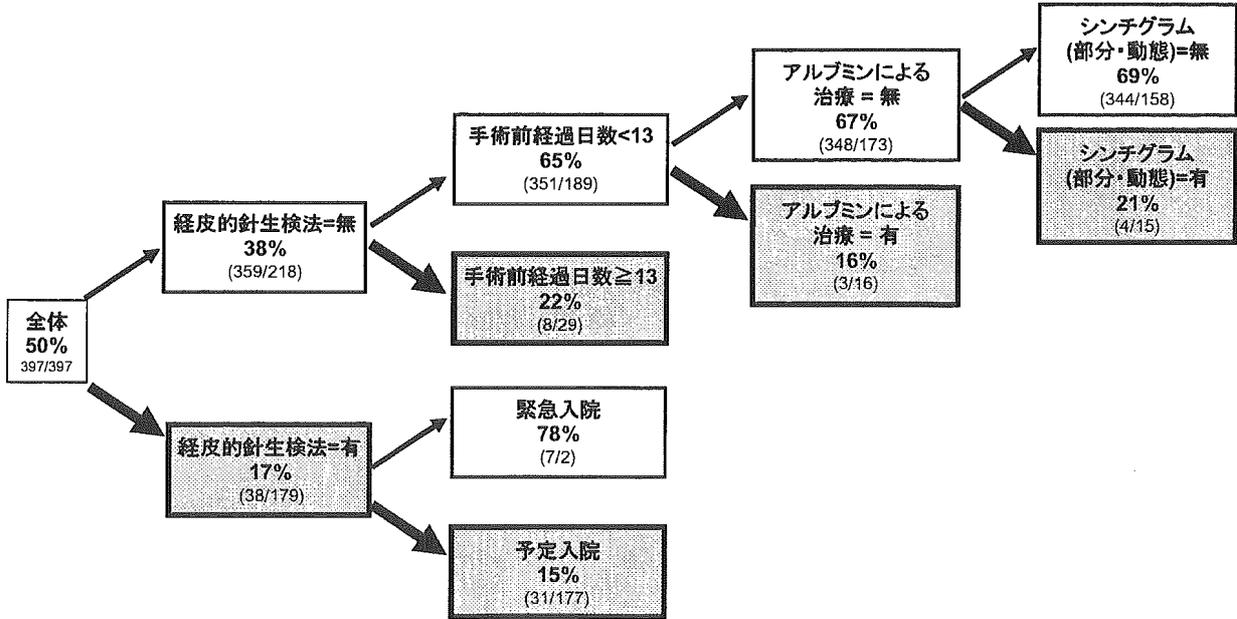


MDC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 在院日数回帰木分析

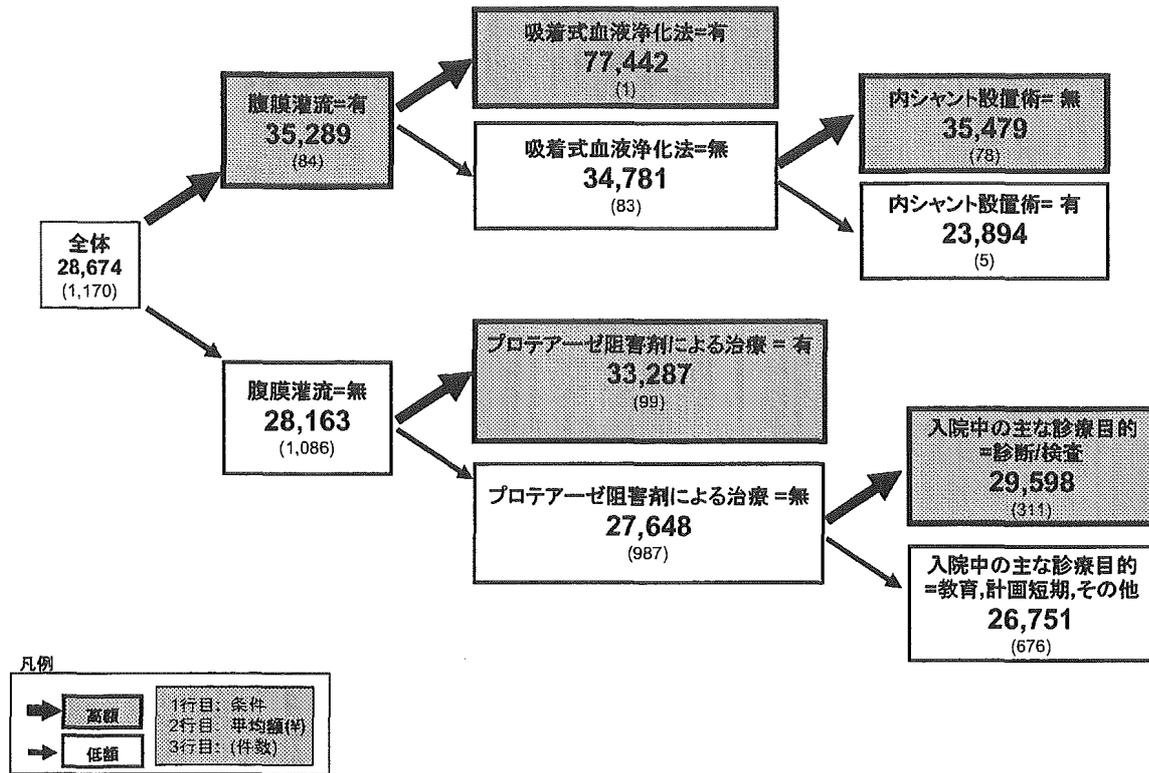


MDC6=110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全

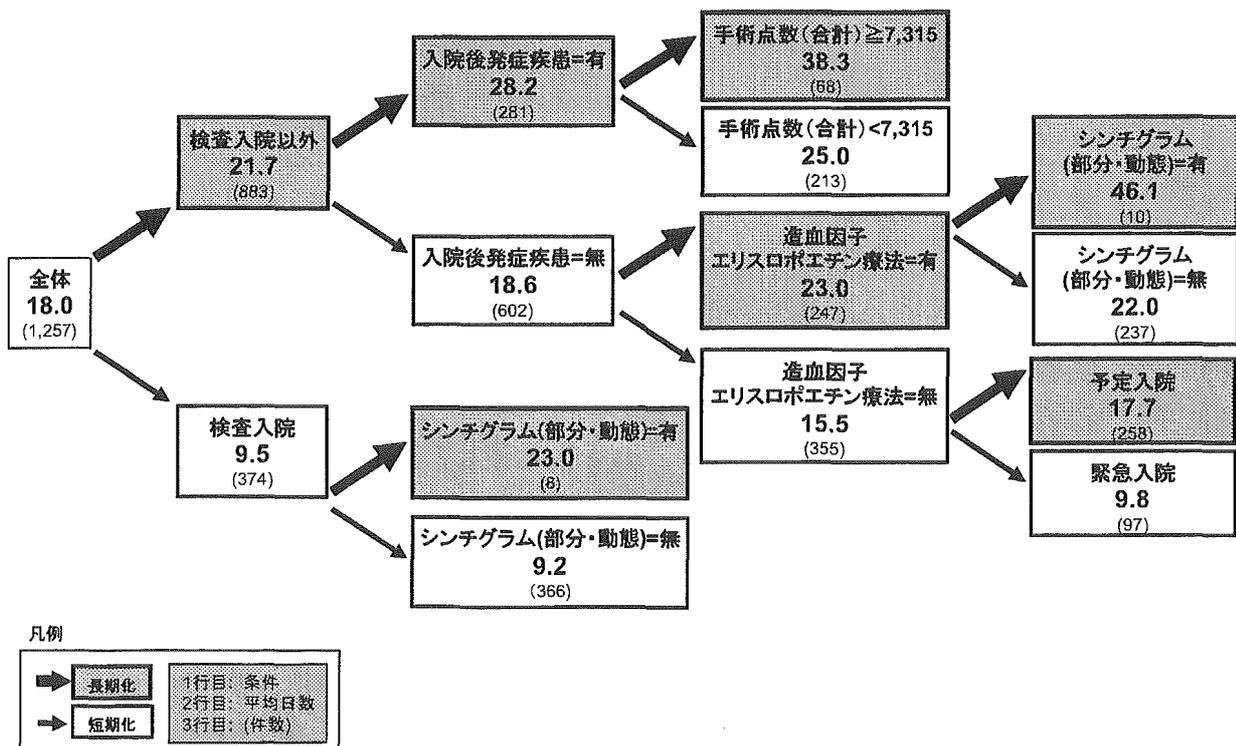
MDC6=110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 定額 vs 出来高



MDC6=110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 出来高換算額/日 回帰木分析

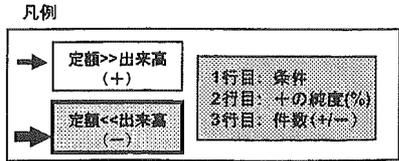
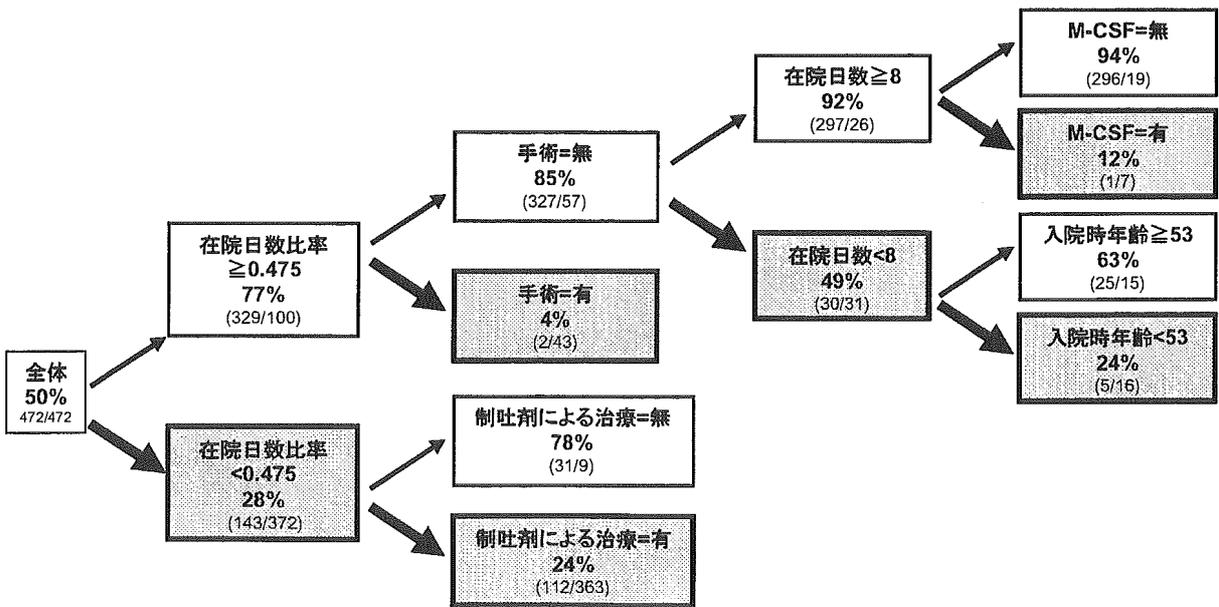


MDC6=110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 在院日数回帰木分析

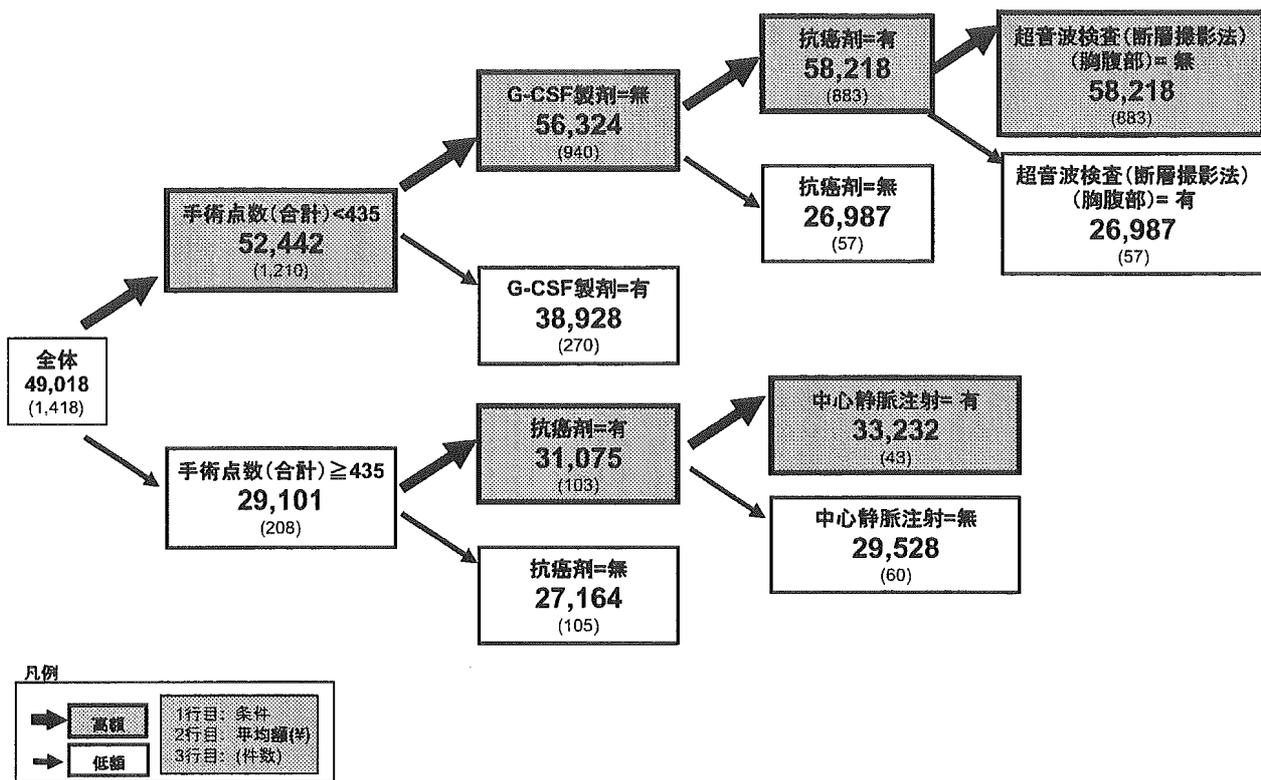


MDC6=120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍

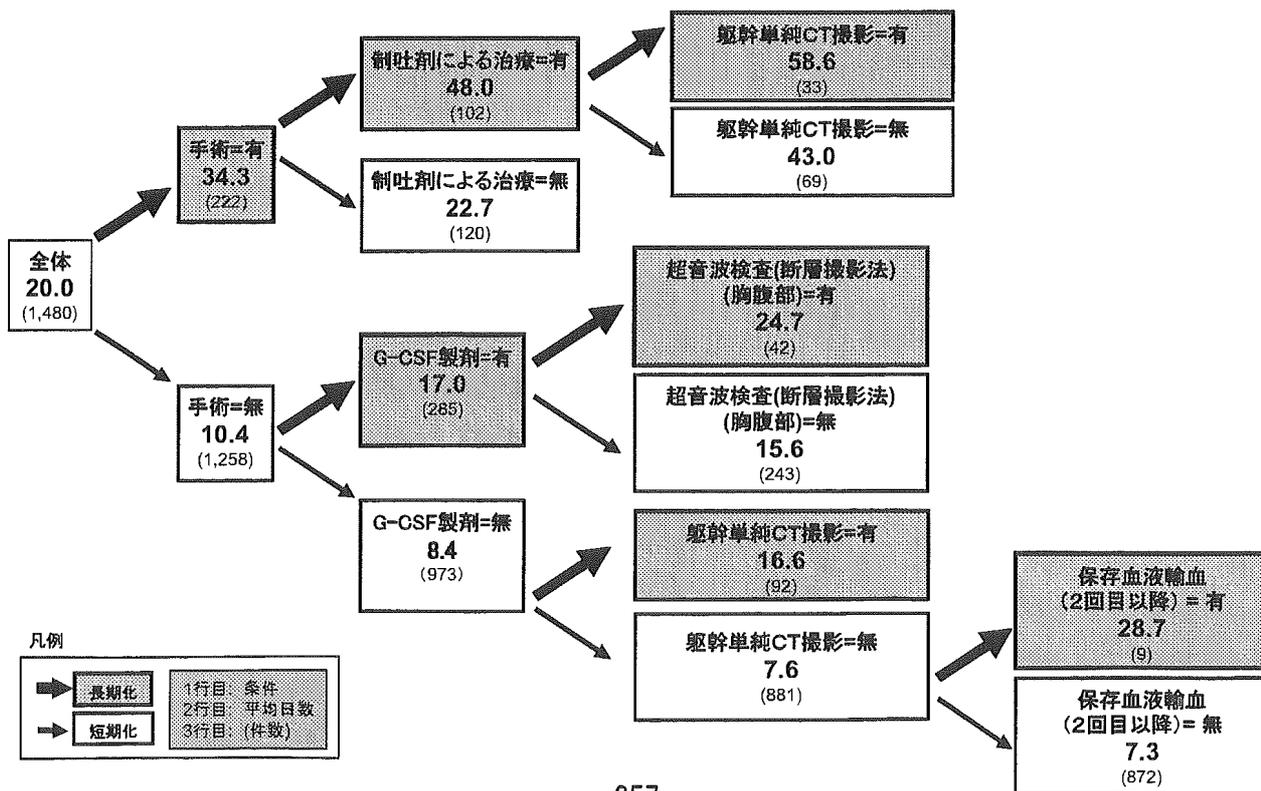
MDC6=120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 定額 vs 出来高



MDC6=120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析



MDC6=120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 在院日数回帰木分析



DPCデータ分析: データマイニング結果

- ・使用説明変数
- ・定額 vs 出来高 ギャップ分析
- ・在院日数分析
- ・出来高換算額/日 分析

目次

1. 前提条件及び説明変数

- 定額vs出来高分析
- 出来高換算額/日分析
- 在院日数分析

2. 疾病別マイニング結果

右表の通り:

- 1) 定額vs出来高分析
- 2) 出来高換算額/日分析
- 3) 在院日数分析

基本DPC	病名	ページ
010010	脳腫瘍	10
010060	脳梗塞	24
010220	痴呆性疾患(アルツハイマーを除く。)	38
040040	肺の悪性腫瘍	52
040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	66
050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	80
050070	頻脈性不整脈	94
060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)	108
070040	骨軟部の悪性腫瘍(脊椎脊髄を除く。)	126
070560	リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患	140
090010	乳房の悪性腫瘍	154
100070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)	168
110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	182
120010	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍	196

定額vs出来高ギャップ分析の前提条件

■ データ選択条件

- ▶ 手術日が入院期間外のデータは除く
- ▶ 特定入院期間を越えたデータは除く
- ▶ 算定期間が実入院期間と一致しないデータは除く
- ▶ データをΔ順で3分割し、上位と下位のデータのみ使用する

■ 使用項目

- ▶ 「定額判定(ギャップの判定結果)」を目的変数とする
 - 定額判定とは:
定額と出来高のギャップ(Δ)順にデータを並べた時に、件数が3等分となるようにデータを「定額>>出来高」「定額=出来高」「定額<<出来高」の3つに区分された値
- ▶ Δ/日分析には在院日数の他「在院指数」も使用する

■ 分析手法

- ▶ 決定木

■ 分析要件

- ▶ パラメータ
 - ノード内最小レコード数:5
 - 木の最大深さ:無制限(レベル5で枝刈り)

定額vs出来高ギャップ分析(決定木) 使用説明変数(各疾病共通)

患者属性	122_前回入院有無	088-07_ADL階段	702_GCSF製剤有無
001-02_施設区分(※1)	123_前回同一疾病入院有無	088-08_ADL更衣	703_I131内用療法有無
007_性別	124_入院投入同一疾病判定	088-09_ADL排便	704_IPA投与による血栓溶解療法有無
008_入院時年齢	125_入院時併存疾病数	088-10_ADL排尿	705_アンチトロンビンⅢ製剤有無
入退院情報	126_入院後発症疾患数	089_熱傷Ⅱ度以上_全身割合	706_ガンマナイフによる定位放射線治療有無
012_入院中の主な診療目的	142_手術難易度(最大)		707_シクロスポリン有無
013_治療実施の有無	145_手術点数(合計)	補助療法等	708_ヒトハプトグロブリン(ハプトグロブリン注)有無
014_転科の有無	239_手術_2	092_化学療法の有無	709_メシル酸イマチニブ(グリベック)有無
015_一般病棟以外から移動有無	243_重症度2_JCS	093_放射線療法の有無	710_吸着式血液浄化法有無
016_一般病棟以外へ移動有無	244_重症度2_一側両側	094_内照射療法の有無	711_血漿交換療法有無
017_入院経路	245_重症度2_初回再手術	095_リハビリの有無	712_言語聴覚療法有無
018_他院よりの紹介の有無	246_重症度2_片眼両眼	096_インターフェロン療法の有無	713_作業療法有無
019_自院の外来からの入院	247_重症度2_片側両側	097_インシュリン注射実施有無	714_持続陽圧呼吸療法有無
020_予定・緊急入院区分	診察情報	098_血液浄化療法人工腎臓_有無	715_全身麻酔有無
021_救急車による搬送の有無	083_出生時体重	099_人工呼吸治療の有無	716_造影剤注入手技動脈造影カテーテル法有無
022_退院(転科)先	085_入院時意識障害有りのJCS	100_高気圧酸素療法の有無	717_直線加速器による定位放射線治療有無
023_退院時転科	086_心不全のNYHA心機能分類	101_食道圧迫止血チューブ挿入有無	718_皮膚レーザー照射療法有無
024_入院24時間以内死亡有無	087-01_肝硬変のCHILD-Bil	102_腎盂内注入	719_腹腔灌流有無
032_医1_ICD10コード(※1)	087-02_肝硬変のCHILD-Alb	103_中心静脈栄養の有無	720_放射性粒子照射有無
手術情報	087-03_肝硬変のCHILD-腹水	104_抗悪性腫瘍剤動脈内持有無	721_瀉血有無
117_手術数	087-04_肝硬変のCHILD-脳症	105_循環器心カテ検査の実施有無	9000番台(疾病別項目:別紙参照)
118_手術有無	087-05_肝硬変のCHILD-栄養	106_エタノール局所注入の有無	FF5
119_手術前経過日数	088-01_ADL食事	107_ガンマグロブリンによる治療有無	201_在院日数
120_初回手術後経過日数	088-02_ADL移乗	108_プロスタグランディンI2治療有無	他
121_最終手術後経過日数	088-03_ADL整容	109_補助人工心臓の使用の有無	620_在院指数(Δ/日分析時)
	088-04_ADLトイレ	110_人工心臓の使用の有無	
	088-05_ADL入浴	111_頸部リンパ節郭清の実施有無	
	088-06_ADL平地歩行	701_A型ボツリヌス毒素(ボツクス)有無	

(※1) Δ/日分析のみ採用、また結果に出現時は取り除いた形でも実施

出来高換算額/日分析の前提条件

■ データ選択条件

- ▶ 手術日が入院期間外のデータは除く
- ▶ 特定入院期間を越えたデータは除く
- ▶ 算定期間が実入院期間と一致しないデータは除く

■ 使用項目

- ▶ 包括評価部分出来高換算額/日を目的変数とする
- ▶ 説明変数からは一覧より日数関連の以下の項目を除く
 - 在院日数、手術経過前日数、手術経過後日数、最終手術後経過日数

■ 分析手法

- ▶ 回帰木

■ 分析要件

- ▶ パラメータ
 - ノード内最小レコード数: 20
 - 木の最大深さ: レベル5 (必要に応じて掘り下げ)

出来高換算額/日分析(回帰木) 使用説明変数(各疾病共通)

患者属性	142_手術難易度(最大)	補助療法等	706_ガンマナイフによる定位放射線治療有無
001-02_施設区分(※1)	145_手術点数(合計)	092_化学療法の有無	707_シクロスポリン有無
007_性別	239_手術_2	093_放射線療法の有無	708_ヒトハプトグロリン(ハプトグロリン注)有無
008_入院時年齢	243_重症度2_JCS	094_内照射療法の有無	709_メシル酸イマチニブ(グリベック)有無
入院情報	244_重症度2_一側両側	095_リハビリの有無	710_吸着式血液浄化法有無
012_入院中の主な診療目的	245_重症度2_初回再手術	096_インターフェロン療法の有無	711_血漿交換療法有無
013_治療実施の有無	246_重症度2_片眼両眼	097_インシュリン注射実施有無	712_言語聴覚療法有無
014_転科の有無	247_重症度2_片側両側	098_血液浄化療法人工腎臓_有無	713_作業療法有無
015_一般病棟以外から移動有無	診察情報	099_人工呼吸治療の有無	714_持続陽圧呼吸療法有無
016_一般病棟以外へ移動有無	083_出生時体重	100_高気圧酸素療法の有無	715_全身麻酔有無
017_入院経路	085_入院時意識障害有りのJCS	101_食道圧迫止血チューブ挿入有無	716_造影剤注入手技動脈造影カテーテル法有無
018_他院よりの紹介の有無	086_心不全のNYHA心機能分類	102_腎盂内注入	717_直線加速器による定位放射線治療有無
019_自院の外来からの入院	087-01_肝硬変のCHILD-Bil	103_中心静脈栄養の有無	718_皮膚レーザー照射療法有無
020_予定_緊急入院区分	087-02_肝硬変のCHILD-AIb	104_抗悪性腫瘍剤動脈内持有無	719_腹膜灌流有無
021_救急車による搬送の有無	087-03_肝硬変のCHILD-腹水	105_循環器心カテ検査の実施有無	720_放射性粒子照射有無
022_退院(転科)先	087-04_肝硬変のCHILD-脳症	106_エタノール局所注入の有無	721_瀉血有無
023_退院時転帰	087-05_肝硬変のCHILD-栄養	107_ガンマグロブリンによる治療有無	
024_入院24時間以内死亡有無	088-01_ADL食事	108_プロスタグランジンI2治療有無	9000番台 (疾病別項目:結果参照)
032_医1_ICD10コード(※1)	088-02_ADL移乗	109_補助人工心臓の使用の有無	
手術情報	088-03_ADL整容	110_人工心臓の使用の有無	
117_手術数	088-04_ADLトイレ	111_頸部リンパ節郭清の実施有無	
118_手術有無	088-05_ADL入浴	701_A型ボツリヌス毒素(ボトックス)有無	
122_前回入院有無	088-06_ADL平地歩行	702_GCSF製剤有無	
123_前回同一疾病入院有無	088-07_ADL階段	703_H31内用療法有無	
124_入院投入同一疾病判定	088-08_ADL更衣	704_tPA投与による血栓溶解療法有無	
125_入院時併存疾病数	088-09_ADL排便	705_アンチトロンピンIII製剤有無	
126_入院後発症疾患数	088-10_ADL排尿		
	089_熱傷II度以上_全身割合		

(※1) 結果に出現時は取り除いた形でも実施

在院日数分析の前提条件

■ データ選択条件

- ▶ 手術日が入院期間外のデータは除く
- ▶ 特定入院期間を越えたデータも含める
- ▶ 算定期間が実入院期間と一致しないデータも含める

■ 使用項目

- ▶ 在院日数を目的変数とする
- ▶ 説明変数からは一覧より日数関連の以下の項目を除く
 - 手術経過前日数、手術経過後日数、最終手術後経過日数

■ 分析手法

- ▶ 回帰木

■ 分析要件

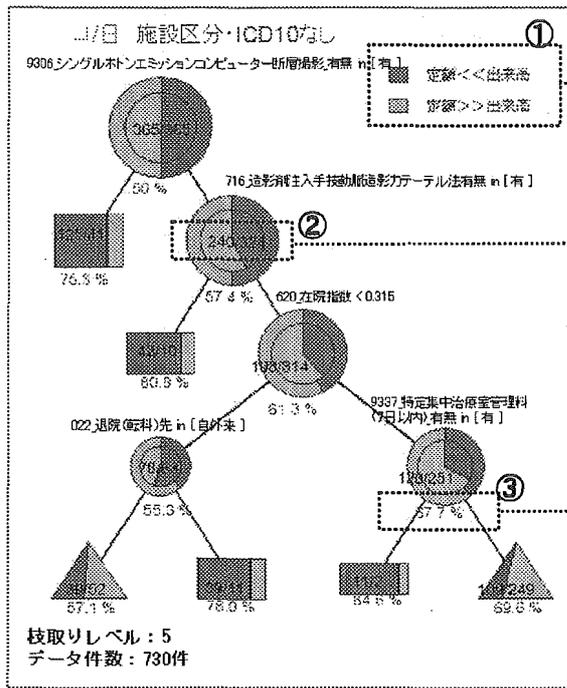
- ▶ パラメータ
 - ノード内最小レコード数: 20
 - 木の最大深さ: レベル5 (必要に応じて掘り下げ)

在院日数分析(回帰木) 使用説明変数(各疾病共通)

患者属性	142_手術難易度(最大)	補助療法等	706_ガンマナイフによる定位放射線治療有無
001-02_施設区分(※1)	145_手術点数(合計)	092_化学療法の有無	707_シクロスポリン有無
007_性別	239_手術_2	093_放射線療法の有無	708_ヒトハプトグロブリン(ハプトグロブリン注)有無
008_入院時年齢	243_重症度2_JCS	094_内照射療法の有無	709_メシル酸イマチニブ(グリベック)有無
入退院情報	244_重症度2_一側両側	095_リハビリの有無	710_吸着式血液浄化法有無
012_入院中の主な診療目的	245_重症度2_初回再手術	096_インターフェロン療法の有無	711_血漿交換療法有無
013_治療実施の有無	246_重症度2_片眼両眼	097_インシュリン注射実施有無	712_言語聴覚療法有無
014_転科の有無	247_重症度2_片側両側	098_血液浄化療法人工腎臓_有無	713_作業療法有無
015_一般病棟以外から移動有無	診察情報	099_人工呼吸治療の有無	714_持続陽圧呼吸療法有無
016_一般病棟以外へ移動有無	083_出生時体重	100_高気圧酸素療法の有無	715_全身麻酔有無
017_入院経路	085_入院時意識障害有りのJCS	101_食道圧迫止血チューブ挿入有無	716_造影剤注入手技動脈造影カテーテル法有無
018_他院よりの紹介の有無	086_心不全のNYHA心機能分類	102_腎盂内注入	717_直線加速器による定位放射線治療有無
019_自院の外からの入院	087-01_肝硬変のCHILD-Bil	103_中心静脈栄養の有無	718_皮膚レーザー照射療法有無
020_予定・緊急入院区分	087-02_肝硬変のCHILD-Alb	104_抗悪性腫瘍剤動脈内投与有無	719_腹腔灌流有無
021_救急車による搬送の有無	087-03_肝硬変のCHILD-腹水	105_循環器心カテ検査の実施有無	720_放射性粒子照射有無
022_退院(転科)先	087-04_肝硬変のCHILD-脳症	106_エタノール局所注入の有無	721_出血有無
023_退院時転帰	087-05_肝硬変のCHILD-栄養	107_ガンマグロブリンによる治療有無	
024_入院24時間以内死亡有無	088-01_ADL食事	108_プロスタグランジンI2治療有無	9000番台 (疾病別項目:結果参照)
032_医1_ICD10コード(※1)	088-02_ADL移乗	109_補助人工心臓の使用の有無	
手術情報	088-03_ADL整容	110_人工心臓の使用の有無	
117_手術数	088-04_ADLトイレ	111_頸部リンパ節郭清の実施有無	
118_手術有無	088-05_ADL入浴	701_A型ボツリヌス毒素(ボトックス)有無	
122_前回入院有無	088-06_ADL平地歩行	702_GCSF製剤有無	
123_前回同一疾病入院有無	088-07_ADL階段	703_I131内用療法有無	
124_入院投入同一疾病判定	088-08_ADL更衣	704_tPA投与による血栓溶解療法有無	
125_入院時併存疾病数	088-09_ADL排便	705_アンチトロンビンIII製剤有無	
126_入院後発症疾患数	088-10_ADL排尿		
	089_熱傷Ⅱ度以上_全身割合		

(※1) 結果に出現時は取り除いた形でも実施

結果の見方(決定木)



① クラスの色分け

色によってクラス判別されています。
 この場合は青色が「定額<<出来高」、緑色が「定額>>出来高」です。

② 件数 (「240/324」など)

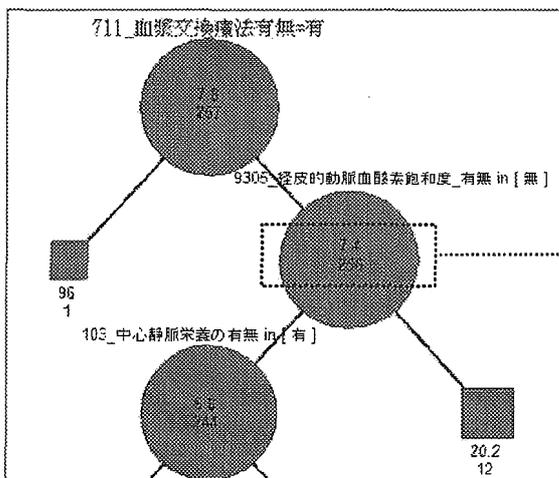
各クラスの件数です。①で上に書かれているクラスの件数が
 始めに記載されます。この場合は、
 定額<<出来高: 240件 定額>>出来高: 324件 になります。

③ 純度 (「67.7%」など)

そのノードにおける、件数が多い方のクラスの純度です。
 このノードの場合は、緑色のクラス(定額>>出来高)の純度で、
 371件中251件がこのクラスのため、純度67.7%になります。

枝取りレベル: 5
 データ件数: 730件

結果の見方(回帰木)



ノード内平均、および件数 (「240/324」など)

ノードに記載された数字は、
 上段: ノードにおける目的変数の平均値
 下段: ノードのレコード数
 を示しています。
 図は在院日数分析の例で、このノードの平均在院日数が7.4日、
 ノードのレコード数が256件であることを示しています。